

## 01

川西市地域分権推進事業 ニュースレター

## 第1回地域夢・未来カフェ in 多田

地域分権制度の検討の一環として、地域課題の解決に向けた具体的な活動案を考えながら、地域分権制度についての意見をいただくため「第1回地域夢・未来カフェ in 多田」が開催されました。

日時：2013年1月14日（月）19:00～21:00

場所：多田公民館

参加人数：市民18名

## 当日のスケジュール

- 19:00 開会、あいさつ（総合政策部長）
- 19:05 昨年度懇談会の概要について
- 19:20 フォーラム及びテーブルワークの概要について
- 19:40 イントロ（川西クイズ）
- 19:45 テーブルワーク①『地域の課題について』
- 20:15 テーブルワーク②『実現に向けた取組について』
- 21:00 閉会

## あいさつ・昨年度懇談会の概要について

総合政策部の本荘部長からのあいさつの後、地域分権制度の構築に向けての説明がありました。地域分権が推進される社会的背景や必要性とともに、今年度策定される第5次川西市総合計画における地域別構想の位置づけについても触れられました。

また、これから3回にわたり開催される地域夢・未来カフェの目的や昨年度実施された地域別懇談会との関係などについても説明がありました。



## 地域分権制度とは

市の持続的な発展を図っていくためには、行政の力だけでは限界があります。そこで、これまで行政が主導して担ってきた地域の課題に対し、地域住民自らがその解決にあたるために、一定の権限や財源を地域へ移譲する制度です。

## フォーラム及びテーブルワークの概要について

キックオフイベントとして9月15日に開催された「かわにし夢・未来フォーラム」の報告がありました。地縁型組織とNPOやボランティアなどのテーマ型組織の連携の必要性、面識社会の回復の重要性、市職員の果たすべき役割などについての意見交換が行われたとの説明がありました。

次に、カフェでのテーブルワークの方法についての説明がありました。まず、昨年度実施された懇談会の結果をふりかえり、「地域の課題」や「地域のありたい姿を実現するための取組」の内容を共有しました。その上で、2種類の色のシールを使って投票しながら、特に重要な課題や取組をみんなで議論し、検討していくという流れの説明がありました。

テーブルワークに入る直前には、イントロダクションとして、日本全体や川西市の状況についてのクイズが出題されました。



## テーブルワーク

後半は、3つのグループに分かれてテーブルワークを行い、さまざまな意見を出した後に、特に重要な課題と取組を投票しました。地域住民の交流に関しては、課題と取組両方で重要度が高くなっており、交通環境の改善、整備については課題で、河川空間を活かした活動については取組でそれぞれ重要度が高くなっています。



### ◆地域の課題について（重要だと思う課題を1人3点選ぶ）

地域の課題	点数	地域の課題	点数
●交通環境の改善、整備	20	●自治会活動の衰退化	9
●子育て環境の充実	9	●地域の良好な環境保全の取り組み	9
●暮らしの安全・安心の確保	3		

#### ●追加された主な意見

- ・歩道がない(ベリタス病院から赤橋まで)(7) ・歩道の整備をもっとしてほしい(3) ・街灯がない(1) ・矢間の信号←ヒヤリ体験(1) ・南北問題(1)
- ・コミュニティの盆踊り・文化祭、北の人は行きにくい(1) ・旧道の交通手段があまりない(1時間にバス1本) ・拠点(公民館、小学校)が北に寄っている
- ・自治会の活動内容が不明、わからない(2) ・坂が多い、歩きにくい ・狭くて安全という面もある ・生活課題と自治会がリンクしていない
- ・自治会活動の広報(1) ・自治会活動の衰退化は深刻 ・メリットが伝えられていない ・若者は働きにでていてやる気がない ・子ども会が減っている
- ・子育てに悩む人も多い ・高齢者の考え方もまちまち、交流したくない人もいる ・高齢者が子どもに知恵を伝えていない(2)
- ・幼児をもつ母親が集まる場所がない(2) ・大人の憩いの場(2) ・川を活かす(4) ・高齢者援護の充実が必要(2) ・地域行事が成り立たない など

### ◆地域のありたい姿を実現するための取組について（重要だと思う取組を1人5点選ぶ） ※0点の項目は削除

実現に向けた取組	点数	実現に向けた取組	点数
<b>●歴史・文化を大切にするため &lt;6&gt;</b>			
多田神社の特徴をPRする(テレビやラジオなど)	1	地域の歴史を伝える「紙芝居」づくり	3
世代を越えた文化に係るコミュニティ活動の実施	2		
<b>●地域のきずなを深めるために &lt;31&gt;</b>			
あいさつをする	3	一人暮らしの会の回数増加	2
自治会加入を促進する	7	小、中学校と地域の交流を促進する	1
地域の後継者育成	4	学校授業における道徳(しつけ、礼儀)の導入	3
過剰なプライバシー保護の緩和に向けた取り組み	2	憩いの場所をつくる	9
<b>●子育てしやすい暮らしのために &lt;11&gt;</b>			
高齢者の出番の場をつくる	4	ボランティアのポイント制度の導入	6
親子サークルの充実	1		
<b>●猪名川の河川空間を活かすために &lt;17&gt;</b>			
河川の清掃活動	2	(河川空間に)公園敷地を確保する	8
川を活かしたイベントの実施	3	多田神社までの道沿いの桜並木の整備など	4
<b>●安心できる暮らしづくりのために &lt;10&gt;</b>			
あいさつなどの声かけをする	2	夜間に門灯をつける	2
街灯を増やす	3	道路を広げる	3

#### ●追加された主な意見

- ・『ほたるまつり』の実施(商店街)(6) ・有償ボランティア活動の充実(3) ・防犯カメラ(1) ・防災無線(1) ・行政からの支援 ・公民館でふれ合いの場を
- ・他の地域の事例を勉強してみても ・人手不足が一番困る→1~3月役員交代時期 ・担い手にはポイントがたまる ・利用者からはワンコインをとる
- ・担い手のモチベーションUP、利用者の遠慮をのぞく ・多田神社の伝説の紙芝居6冊→PR ・多田神社でもっと遊びたい ・にぎわいづくり
- ・下の猪名川(1) ・魚釣りができる ・見守り活動 ・地域行事が成り立たない ・魅力がない ・行政頼みの姿勢になっている など